

市議会議員としての4年間のあゆみ

皆さま、こんにちは。前 川西市議会議員の磯部裕子（いそべゆうこ）でございます。日頃より皆さまには温かいご支援を賜りまして、心より感謝いたしております。市議会議員として1期4年の間、多くの時間を費やして議論がなされた、川西市民病院や中学校給食については、今年の9月に新たな舞台の幕が上がりました。総合医療センターや中学校給食センターの設置をはじめ、多くの議案を審査する際には、市民の皆さまにとって、より良い暮らし、より安心できる日常につながるための「最善最良は何か」を常に考え議論に臨みました。

また、一般質問においては、合計9回、15のテーマについて、市の事業に対する執行の状況や課題の確認、将来の方針や政策的提案をいたしました。さらには、提案したままではなく、提案した政策がどのように進められているのかを確認することもいたしました。

私が掲げたスローガンは「困ったを、良かったに！」でした。4年間で多くの声を届けていただきました。その内容は、暮らし・教育・子育て・安心安全・緑の管理・コロナ禍の課題など様々でした。すぐに解決できず、ノートに記録し取り組んだ数は、約220件です。その内、約160件は解決しましたが、残りはこれからも、丁寧に改善策や解決策を導けるよう努めます。

いそべゆうこは市民の皆さまの「声を力に」、これからも政治の新たな舞台でお役に立てるよう、また、日々の暮らしや仕事がより良いものになるよう、さらには、川西市や猪名川町、そして、ひょうごの未来に期待と夢が描けるよう努めてまいります。

いそべゆうこ 最後の市政報告会（2022年9月24日（土）けやき坂公民館 集会室） スクリーンに資料や写真を映し出し、審議事項や一般質問などの活動をご報告

総合医療センターの特徴と役割、これからさらに大切になる地域包括ケアシステムについてなどご報告。

分娩費用に関する議案と私が所属した川西まほろば会が国に発議した「分娩費用の全てを国費で賄う意見書」についてご報告。

一般質問で提案した政策とその後の取り組みや成果についてご報告。

今期の私のスローガンである「困ったを、良かったに！」の取り組み事例の結果の一例をご報告。



総合医療センターHPより



会派報Vol. 9に特集が掲載されています。→



磯部 裕子（川西まほろば会）
質問方法：一問一答制 質問時間：40分

- 今期の一般質問を振り返りより良い事業になるよう提案をヘルプマークの交付枚数が**3年半で6倍に!** デジタルサイネージでのPRが始まる
- 新型コロナウイルス感染症の長期化に向けての川西市の感染症に関するBCP（事業継続計画）作成の必要性を確認
- 中学校給食センターの運用開始を機とした食育のさらなる推進について

1月17日（小学校でのおむすびの日）の学びの継続として、中学校給食において防災備蓄品を活用した（ローリングストック法を学べる）食育・防災教育を提案

暮らし 4丁目の公園内に新設された掲示物によって、子どもたちがボール遊びをできなくなった。
→ 速やかに表記内容を変えてもらった。

一人暮らし、ゴミ出しが大変になってきた。
→ サポート収集でゴミ出しができるようになった。

西多田2丁目山手からの水が民家に入ってくる。
→ 道路に溝を新設し、水が道路の下手にいくのを防ぐようにした。

高木の枝が安全灯にかかり暗くて危ない。
→ 安全灯にかかっている高木の枝をはらってもらった。

支援や介護が必要になってきた。どこに相談すれば良いのかわからない。
→ 地域包括や市役所の窓口などにつなぎ、スムーズな支援をサポートした。



市政報告会の詳細はいそべゆうこのブログをご覧ください



検索

いそべゆうこ 第3回市政報告

↑ スライドの一部をご紹介 ↑

いそべゆうこ が取り組んだ「困ったを、良かったに！」の様々な活動のほんの少しをご紹介します

4年間、力を入れたヘルプマークの啓発

川西市と猪名川町を走る阪急バスへのポスター掲示が実現



互いに思いやれる優しい社会のために

清和台小学校 交差点付近



安全と安心のために

サンマルク駐車場 出入口付近



西多田2丁目付近 before



after 減災のために

清和台中学校通学路 平野神社付近 before



after 通学路の安全のために

寺畑2丁目付近 before



after より良い暮らしのために

農業や産業振興のために 川西市の未来のために



夢の応援のために



齋藤知事と



自見はなこ参議院議員と 子ども家庭庁について



地域活動を応援 「けやチケ」



けやき坂コミュニティのモルックに「けやき坂」と書く 趣味を活かして



川西市の風物詩「音灯り」のお手伝い 若い力、みんなの想いを大切に

